



「諏訪圏域の魅力発信。未だ知られざる地域資源を発掘し、観光客のリピーター獲得へつなげる体験プログラムを開発せよ」



「地域資源を活用した体験プログラムを開発せよ！」

現在日本ではインターネットや交通の環境が良くなったことにより、どこにいても地方の名産や特産物が手に入るようになっている。それは同時に「出かける」という価値を低くしてしまっている。そこで私たちのグループは、「体験」「見学」をコンセプトに諏訪に来たからこそできること、諏訪でしか見られないものを参加者に味わってもらおうと考えた。複数のツアーを用意してターゲットに合わせて目的地を変えることで、どの年齢層にも喜んでもらえるようにした。さらに日帰り・宿泊のどちらにも対応し、より大勢の参加を目指した。

作成した案としてはまず、お年寄りメインとして考えた企画の1案、家族、親子をメインとして考えた企画の2案、宿泊を含めたよりよく諏訪を楽しんでいただくと考えた1+2案を提案した。

お年寄りメインとして考えた企画の第1案の流れとしては、集合（茅野駅）→バスに乗って諏訪大社（上社）での御柱見学→昼食（おぎのや）→野沢菜工場見学（信州野沢菜工場見学センター）→ガラスの里でのガラス製品作り→伊藤酒蔵での工場見学→解散（上諏訪駅）という流れになります。

「諏訪大社」

諏訪大社を選んだ理由は1案では高齢者を対象としており、高齢者の方は神社などの歴史の息づくスポット落ち着いた場所を好むと考えたからです。諏訪大社は日本最古の神社の一つでもあり、諏訪を代表する有名な神社だと考えました。更に諏訪大社には日本三大奇祭でも有名な御柱で使われた大木が建てられており、その圧倒的な佇まいを生で見ながら、ガイドさんに御柱についての説明をしてもらうことで、祭りへの参加意欲を増進させることができると考えました。それをきっかけにまた諏訪を訪れていただければいいと考えツアーへと組み込みました。

「釜飯おぎのや」

次に、昼食にはおぎのやで釜めしを食べて戴こうと考えました。おぎのやの釜めしは群馬県の名物ではありますが、諏訪でもかなり人気で諏訪を訪れた観光客の方は諏訪に釜めしを食べるために来た、という方も少なくありません。更に食べ終えた釜めしの器は持って帰ることができ、それを使ってお米を炊くことも出来ます。旅の思い出としてこの器を持ち帰られることは観光客の方々に喜ばれると考えました。もう一つおぎのやを選んだ理由は、おぎのやの中に大規模なお土産屋が設置されている所です。おぎのやには諏訪限定のお土産が多数揃えられているため、お土産を選ぶのにはもってこいだと考えました。

「野沢菜工場」

その次に信州野沢菜工場見学センターで見学をしていただくよう考えました。野沢菜は今から200年前、京都に遊学した

僧侶が関西方面で食べられていた天王寺かぶの種子を持ち帰り畑に蒔いたところ、土地に合ったのか大きく成長し、しかも、かぶよりも茎葉のほうが大きく育った。その後、幾度かの改良が続けられ、現在のように全国的に有名な野沢菜となった。この信州の野沢菜を手造りで漬けている工場内風景を、気軽に見学することができ、見学は無料。また、野沢菜コーナーでは、150種類の漬物を試食することができる。

「SUWA ガラスの里」

そして、SUWA ガラスの里にも行っていただこうと考えました。ガラスの里では、世界に1つだけのとんぼ玉やアクセサリを体験工房で制作する予定。また、美術館で作品鑑賞、ショップではお土産を買い求めることもできる。ベーカリーレストランもあり、一休みに最適。

「伊東酒造」

最後に伊東酒造見学に行っていたらどうと考えました。信州諏訪ならではの自然の恵みによって生まれた地酒「大銘酒 横笛」が有名。大量生産はせず、手作りにこだわっている。事前予約で酒蔵見学も可能。試飲もできる。

第2案は近場のお客様をターゲットとして考えた企画であり、流れは以下のようになります。集合（上諏訪駅）→バスでの移動→昼食（釜飯 おぎのや）→ガラスの里でのガラス製品作り→すわっこランド→解散（上諏訪駅）という流れです。



第1+2案

こちらの案は遠くからお越しのお客様になるべく負担を掛けないために作成された案であり、以下のような流れになります。

1日目 集合(上諏訪駅)→諏訪大社見学→昼食→すわっこランド→ホテルすわ湖苑

2日目 野沢菜工場見学→高島城見学→酒蔵見学

1日目は集合を11時として(こちらの案は集合時間を少し遅め取りつつ昼食まで諏訪大社に行ける時間を確保できるように11時とします)そこからバス移動をして諏訪大社を見学後に昼食をとり、すわっこランドで休憩をしてホテルすわ湖苑で一泊をして2日目野沢菜工場見学をして高島城見学をして酒蔵見学をして解散とする。(重複している所の説明は省略する)

「すわ湖苑」

第1+2案の場合、1泊をする必要があるため、お客様にはすわ湖苑に宿泊して頂きます。

すわ湖苑からは、もちろん諏訪湖を眺めることができ、近くには美術館や湖畔公園、間欠泉があり、間欠泉の吹き上がりを見ることができます。

宿泊のプランとしては、1泊朝食付きを予定しています。温泉旅館には泊まりたいが、夕食は地元のお店で好きなもの食べたい、地元の美味しい味を探したいという方に特におすすめとなっています。お部屋は12.5畳の和室となっていて、温泉と露天風呂は24時間何度でも入り放題となっています。

「すわっこランド」

すわっこランドは上諏訪温泉を湯引きした浴槽や温水プールなどを備える温泉・温水利用型の健康運動施設となっていて、お客様に施設を利用して頂き、日ごろの疲れを落として頂くと考えています。温泉や温水プールの他に、トレーニングルームもあり、諏訪湖を見ながら一汗かくこともできます。

「高島城」

高島城では、お客様に歴史の見学をして頂くという企画になっています。高島城はかつて、諏訪湖に突き出した水城で「諏訪の浮城」と呼ばれていましたが、江戸時代初めに諏訪湖の開拓が行われ、水城の面影は失われてしまいました。しかし、浮城の異名を持っていたことから日本三大湖城の1つに数えられています。

基本料金の方は

基本料金

● 第1案例:

- ・バス費用:(15人乗り3グループ5人家族)1家族当たり7500円
- ・サプライズ料金:750円
- ・手数料(合計金額の10%)825円

計:9075円(一人当たり約1900円)
バスチャーターの料金表

	1日の契約料金(単位:万円)
29人乗り	3~3.5
26人乗り	2.5
15人乗り	2.2

基本料金Ver2

● 第2案例:

- ・バス費用:(15人乗り3グループ5人家族)7500円
- ・ガラス製品作り:(1575円×子供2人のみ)3150円
- ・美術館:団体700円×5人家族)3500円
- ・サプライズ料金:750円
- ・手数料(合計金額の10%):1490円

計:16390円(一人当たり約3300円)

基本料金Ver3

● 第1+2案例:

- ・バス費用:(15人乗り3グループ5人家族)7500円×2日=15000円
- ・すわっこランド:子供300円、大人800円
- ・ホテルすわ湖苑:一人当たり4200円(全員で21000円)
- ・高島城見学:大人300円、子供150円
- ・サプライズ料金:750円
- ・手数料(合計金額の10%):3990円

計:43890円(一人当たり約8800円)

各種このような形になる

サプライズは八ヶ岳山麓の標高1300mの豊かな大自然できめ細かい管理のもとに生まれたコクのある安心たまごで作られたカステラを食べていただくということで、これはなとりさんちのたまごや工房というところで作られたものであり、口コミなどで県外の方から好評なものである。